



2021年2月12日

各位

会社名 びあ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 矢内 廣
 (コード番号 4337 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役コーポレート統括 吉澤 保幸
 (TEL. 03 - 5774 - 5278)

通期連結業績予想及び配当予想(無配)に関するお知らせ

当社は、2020年11月12日に公表しました「2021年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)」において、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	72,000	△6,000	△6,000	△6,500	△467.22
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	163,204	1,104	1,110	121	8.94

<修正の理由>

当社グループの2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予想等に基づき、公表することといたしました。

第3四半期に入って、売上高については回復傾向が見られ、漸次イベント開催にかかる規制解除が進むことで、年明け以降も緩やかながらも回復基調を辿っていくものと昨年12月にかけては見込み、市場のV字回復に向けた新たな各種施策の検討等も進めておりました。しかしながら、1月8日からの緊急事態宣言の発出、及びその期間の延長により、政府等からの集客イベントの開催にかかる規制が再強化されたことで、顧客心理の一段の冷え込みも窺えるなど、遺憾ながら業績回復基調への足取りの停滞を余儀なくされております。

今後の新型コロナウイルス感染拡大の帰趨もなかなか見通し難い状況にあり、通期の業績予想につきましても、幅をもって想定せざるを得ませんが、現時点では概ね、売上高720億円、営業損失60億円、経常損失60億円、親会社株主に帰属する四半期純損失65億円、の各程度を予想しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年11月12日)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

<修正の理由>

当社は、将来の事業拡大と財務体質強化のため、必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様の期待に沿えるよう安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

2021年3月期の期末配当予想は未定としておりましたが、前述のとおり、親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見込みとなりましたことから、誠に遺憾ではございますが、2021年3月期は無配とさせていただきます。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配ができるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上